

TV-FM-AM  
3バンドレシーバー  
TV-FM-AM 3-BAND RECEIVER  
品番 RF-H820

**Panasonic**<sup>®</sup>

取扱説明書  
Operating Instructions

FM-AM  
2バンドレシーバー  
FM-AM 2-BAND RECEIVER  
品番 RF-H810

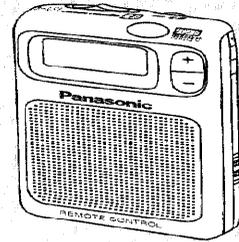
このたびは、レシーバーをお買い上げ  
いただき、まことにありがとうございました。  
ました。

■この説明書と保証書をよくお読み  
のうえ、正しくお使いください。その  
あと大切に保存し、必要なときお読  
みください。

■保証書は、必ず「お買い上げ日・  
販売店名」などの記入を確かめて、  
販売店からお受け取りください。

保証書付

上手に使うって上手に節約



付属品

- リモコン付モノラルインサ  
イドホン (1)
- 単4形乾電池 (2)
- キャリングケース (1)

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部  
〒571 大阪府門真市松生町1番4号 ☎(06)909-1021  
Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. Audio Division  
1-4 Matsuo-cho, Kadoma City, Osaka, Japan 571 ☎(06)909-1021

持込修理

## パナソニック音響製品保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した  
場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうこと  
をお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

品番	RF-H820/RF-H810		
保証期間	お買い上げ日から <b>1 年</b>		
※お買い上げ日	年 月 日		
※ お客様	ご住所		
	お名前		
	電話 ( )		
※ 販売店	住所		
電話 ( )			

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部  
〒571 大阪府門真市松生町1番4号 TEL (06) 909-1021

販売店さまへ ※印欄は必ず記入してお渡しく下さい。

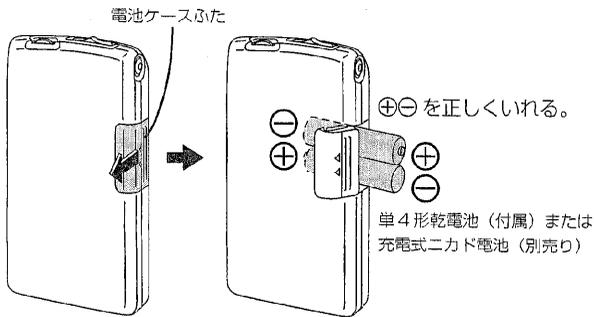
Printed in Japan

RQT2961-S F1294NO (D)

# 電源について

## 電池の入れかた

単4形乾電池（付属）、または充電式電池（別売り）で使えます。



- 電池を入れる途中で操作ボタンを押さないでください。（表示や動作が正常に動かないことがあります。）

電池を入れ替えると、約15秒間“U01”を表示した後、時刻表示になります。初めてお使いになるときは時計を合わせてください（うら面の「時計を合わせる」参照）。

## 充電式電池で使うとき

別売りの充電器及び充電式ニカド電池をお求めください。

充電器…BQ-340

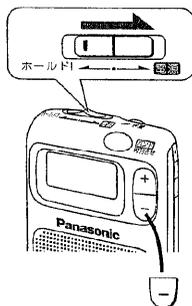
充電式ニカド電池…P-4NPS

充電器と充電式電池は、必ず上記の組み合わせでお使いください。他の組み合わせで使った場合、発熱するおそれがあります。

## 電源の入れかた

電源つまみを右に動かすと、電源が入ります。

つまみは元に戻りますので、電源を切るときも同じ方向に動かしてください。



## オートパワーオフ機能について

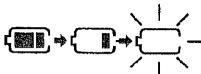
電池の節約のため、電源を入れて約90分経つと自動的に電源が切れます。続けてお使用になりたい場合には、もう一度電源を入れてください。

この機能を解除し連続して使いたいときは、電源切状態で「-」を押しながら電源を入れてください（オートオフ表示が消える）。同じ操作でオートパワーオフ機能の設定／解除ができます。



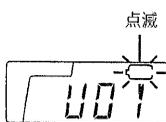
## 電池交換時期について

電池残量表示で電池の消耗を確認できます。表示が点滅しはじめたら電池が消耗していますので、電池を交換してください。また電源が切れ、“U01”表示になるときも電池が消耗しています。



- “U01”表示中に電池を入れ替えると、時計を合わせ直す必要はありません。

- 本機では、メモリー保護のため、電池の容量がわずかに残った時点をも寿命としています。



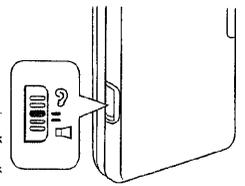
# 操作の前に

## インサイドホン／スピーカーを切り換える

- ①……インサイドホンで聞くととき
- ②……スピーカーで聞くととき

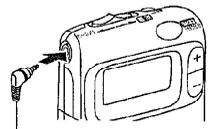
### 注意

インサイドホンのコードはFMアンテナとして働きますので、スピーカーで聞くとときもインサイドホンをつないでください。



## インサイドホンをつなぐ

しっかり差し込まないと音が途切れたり、リモコン操作ができないことがあります。



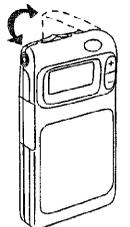
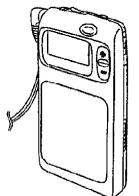
## よりよい受信のために

### FM、TV放送を聞くととき

インサイドホンのコードがアンテナとして働きます。コードを束ねずに、できるだけ長く伸ばしてお使いください。また、スピーカー使用時もインサイドホンをつないでください。

### AM放送を聞くととき

内蔵のフェライトバーアンテナが働きます。本体の向きを変え、最もよく聞こえるように調整してください。



- 乗り物や建物の中では、電波が弱まり聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。また、トンネルや地下鉄内では聞こえないことがあります。

## ホールド機能について

誤って操作ボタンが押されても、受け付けないようにする機能です。

次のようなことを防ぎたいときにお使いください。

1. 使っていないとき電源が入り、電池が消耗する。
2. 使用中に受信が中断する。

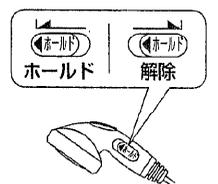
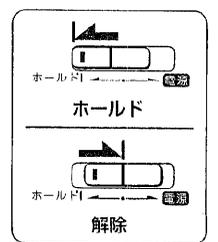
### ホールド機能を使うには

ホールドつまみをホールド位置にする（ホールド状態）。本体、リモコンにそれぞれホールドつまみがあり、別々にホールド状態になります。

### 操作する前には

必ず、操作する側のホールドつまみを解除してから、ボタンを押してください。

- ディスプレイに“hold”と表示されたときは、本体がホールド状態であることを示しています。

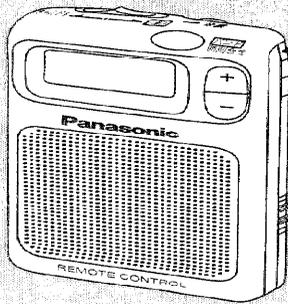


# 選局モードを設定する

本機には3種類の選局モードがあり、設定のしかたによって、受信できる放送局が異なります。

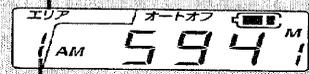
## 7大都市エリアバンクを使って聞くととき

本機は、全国の7大都市とJR新幹線で聞ける放送局をそれぞれの地域（エリア）ごとにあらかじめ記憶しています。エリアを設定するだけで、本体/リモコンで簡単に選局できます。



「選局モード」を押し、「エリア」表示とエリア番号（現在地）を選ぶ

押すたびに  
1→2→3→4→5→6→7→J  
↑（表示なし）←メモリー←  
エリア表示



エリア番号

エリア番号	現在地
1	東京圏
2	名古屋圏
3	大阪圏
4	札幌
5	仙台
6	広島
7	福岡
J	JR（新幹線）

記憶されている放送局については右の「エリアバンク一覧表」を参照してください。

## 自分で記憶させた放送局だけを聞くととき

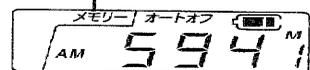
7大都市以外で使うときや、好みの放送局だけを聞きたいときに使います。

「選局モード」を押し、「メモリー」表示を選ぶ

押すたびに  
1→2→3→4→5→6→7→J  
↑（表示なし）←メモリー←

あらかじめ好みの放送局を記憶させておくと、次回からは本体/リモコンで簡単に選局できます。（右の「好みの放送局を設定する」参照。）

メモリー表示



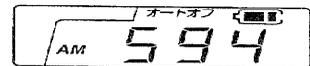
## 放送局を記憶させないで聞くととき

ふつうのラジオのように周波数を選んで選局するときに使います。

「選局モード」を押し、表示なしを選ぶ

押すたびに  
1→2→3→4→5→6→7→J  
↑（表示なし）←メモリー←

表示なし



# ラジオを聞く

**RF-H820** AM放送、FM放送またはTV放送(1-12ch)を受信できます。

**RF-H810** AM放送またはFM放送(TV1-3chを含む)を受信できます。

**1 電源を入れる**  
 ホールド | 電源

**2 選局モードを選ぶ**  
 (左参照。)

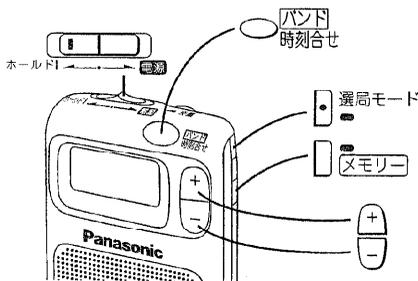
**3 バンドを選ぶ**  
 押すたびに  
**RF-H820** AM → FM → TV  
**RF-H810** AM → FM  
 TVの1-3chを聞くにはFMを選びます。

**4 選局する**  
 + : 上がる。  
 - : 下がる。  
 “エリア”または  
 “メモリー”表示中、記憶された放送局を順に受信。

**5 好みの音量にする**

使用後は  
 ホールド | 電源 | 電源を切る。

表示なしのとき：周波数が動く。



## 好みの放送局を設定する

好みの放送局を本機に記憶させることができます。各バンドごとに7局まで記憶できます。

1. 電源を入れる。
2. 「選局モード」を押し、「メモリー」を表示させる。
3. 「バンド」を押し、バンドを選ぶ。
4. 周波数と「M」が点滅するまで、「メモリー」を押し。
5. 表示が点滅中に「+」、「-」を押し、選局する。



6. 表示が点滅中に、「メモリー」を押し。



7. 表示が点滅中に「+」、「-」を押し、メモリー番号を選ぶ。



8. 「メモリー」を押し。ピピと鳴ります(インサイドホン使用時)。

### 注意

本機のTV受信回路はFM受信回路と兼用しています。このため、地域によってはTVの2または3チャンネルの音声受信時に、FM放送が混信することがあります。

■他の放送局を記憶させるには手順3-8を繰り返す。

- 途中で表示が元に戻ったときは、手順4からやり直してください。

# エリアバンク一覧表

## 1. 東京圏

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK 第一	594	BAY-FM	78.0	NHK 総合	1
M2	NHK 第二	693	FM 富士	78.6	NHK 教育	3
M3	FEN	810	NACK5	79.5	日本テレビ	4
M4	TBS ラジオ	954	TOKYO FM	80.0	TBS テレビ	6
M5	文化放送	1,134	J-WAVE	81.3	フジテレビ	8
M6	ニッポン放送	1,242	NHK-FM 東京	82.5	テレビ朝日	10
M7	ラジオ日本	1,422	ハマラジオ	84.7	テレビ東京	12

## 2. 名古屋圏

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK 第一	729	ZIP-FM	77.8	東海テレビ	1
M2	NHK 第二	909	FM 三重	78.9	NHK 総合	3
M3	中部日本放送	1,053	FM AICHI	80.7	中部日本放送	5
M4	東海ラジオ	1,332	NHK-FM 名古屋	82.5	NHK 教育	9
M5	岐阜放送	1,431			名古屋テレビ	11

## 3. 大阪圏

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	AM 神戸	558	FM802	80.2	NHK 総合	2
M2	NHK 第一	656	NHK-FM 京都	82.8	毎日放送	4
M3	NHK 第二	828	FM 大阪	85.1	朝日放送	6
M4	ABC ラジオ	1,008	NHK-FM 神戸	86.5	関西テレビ	8
M5	KBS 京都	1,143	NHK-FM 大阪	88.1	読売テレビ	10
M6	毎日放送	1,179	α-STATION	89.4	NHK 教育	12
M7	ラジオ大阪	1,314	Kiss-FM	89.9		

## 4. 札幌

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK 第一	567	AIR-G	80.4	HBC テレビ	1
M2	NHK 第二	747	FM ノースウェーブ	82.5	NHK 総合	3
M3	HBC ラジオ	1,287	NHK-FM 札幌	85.2	札幌テレビ	5
M4	STV ラジオ	1,440			NHK 教育	12

電波の弱い場所では放送を受信できない場合があります。  
RF-H810は、AM、FMおよびTV（1-3ch）のみ聞くことができます。

## 5. 仙台

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK 第一	891	FM 仙台	77.1	東北放送	1
M2	NHK 第二	1,089	NHK-FM 仙台	82.5	NHK 総合	3
M3	東北放送	1,260			NHK 教育	5
M4					仙台放送	12

## 6. 広島

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK 第二	702	広島FM	78.2	NHK 総合	3
M2	山口放送	918	NHK-FM 広島	88.3	中国放送	4
M3	NHK 第一	1,071			NHK 教育	7
M4	中国放送	1,350			広島テレビ	12
M5	山陽放送	1,494				
M6	FEN	1,575				

## 7. 福岡

メモリー番号	AM放送	kHz	FM放送	MHz	TV放送	ch
M1	NHK 第一	612	CROSS FM	78.7	九州朝日放送	1
M2	NHK 第二	1,017	FM福岡	80.7	NHK 総合	3
M3	RKB 毎日放送	1,278	NHK-FM 福岡	84.8	RKB 毎日放送	4
M4	九州朝日放送	1,413			NHK 教育	6
M5					テレビ西日本	9

## J. JR：新幹線（一部の新幹線で実施されている車内FM放送）

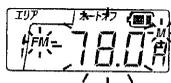
メモリー番号	FM放送	MHz	受信できる新幹線		
			東海道、山陽 (ひかり、のぞみ)	東北、上越 (MAX)	山形 (つばさ)
M1	1チャンネル	76.0	○	○	○
M2	2チャンネル	76.6	○	○	○
M3	3チャンネル	77.5	○	○	○
M4	4チャンネル	78.8	○	○	○
M5	5チャンネル	79.6	○	○	○
M6	6チャンネル	80.4		○	
M7	7チャンネル	81.0		○	

●この車内放送サービスは、新型車両の列車に限られています。ただし一部の車両では実施されていません。

## エリアバンクに放送局を追加する

各バンドごとに1局ずつ追加でき、追加した放送局はどのエリアからでも選局できます。新しい放送局が開局されたときなどに便利です。

- 電源を入れる。
- 「選局モード」を押し、「エリア」を表示させる。
- 「バンド」を押し、バンドを選ぶ。
- 周波数と「M」が点滅するまで、「メモリー」を押し。



- 表示が点滅中に「+」、「-」を押し、選局する。
- 「メモリー」を押し。  
各バンドの最後に、メモリー番号「A」として追加されます。

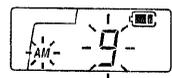
## 海外で使う

AMの周波数ステップは、国や地域によって異なります。  
海外で使用するときは次の操作を行い、周波数ステップを切り換えてからお使いください。

ステップを切り換えると、あなたが記憶させた放送局は全て消えます。

地域	ステップ
日本、東南アジア、ヨーロッパ	9 (9kHzステップ)
北米、中南米、東南アジアの一部	10 (10kHzステップ)

- 電源を入れる。
- 「9」と「AM」表示が点滅するまで「バンド」を押す。



- 表示が点滅中に「+」、「-」を押し、ステップを選ぶ。  
押すたびに  
9 - 10
- 表示が点滅中に「バンド」を5秒以上押す。

- 手順3、4の途中で表示が元に戻ったときは、手順2からやり直してください。
- 10kHzステップのときはエリアバンクの使用およびTV放送の受信はできません。

# リモコンで操作する

リモコンボタンの押し方や、押し回数によって操作が変わります。インサイドホンをつなぎ、リモコンのホールドを解除してから操作してください。

電源切 (時刻表示)

電源入

電源切 (時刻表示)

- 1秒以上 → 電源切 (時刻表示)
- 1回 → メモリー番号が変わる (1→2→3→4→5→6→7→(R))
- 2回 → バンドが変わる

確認音 (各操作の後にです。)

メモリー番号/バンドの切換	ビ
メモリー番号が「1」に戻ったとき	ビビ
バンドがAMに戻ったとき	

# 時計を合わせる

本機は12時間表示です。  
 「AM (午前) 12:00」は深夜、「PM (午後) 12:00」は正午です。時計精度は室温において月差約1分です。

例：午前10時20分に合わせる。

- 電源を切る。
- 時刻表示が点滅するまで「時刻合せ」を押す。
- 時表示が点滅中に「+」、「-」を押して時刻 (AM10:20) を合わせる。  
 ポンポンと押すと1分単位で、押し続けると10分単位で動きます。
- 「時刻合せ」を押す。  
 時計がスタートします。

## 定格

受信周波数：

品番	ステップ	AM	FM	TV
RF-H810	9kHz	522-1629kHz	76.0-108.0MHz (TV1-3ch 含む)	—
	10kHz	520-1710kHz	87.5-108.0MHz	—
RF-H820	9kHz	522-1629kHz	76.0-108.0MHz	1-12ch
	10kHz	520-1710kHz	87.5-108.0MHz	—

スピーカー：3.6cm、丸形、8Ω

実用最大出力：80mW (EIAJ)

電源：DC 3V (単4形乾電池×2本)  
 DC 2.4V (別売り充電式電池×2本)

最大外形寸法：55.5 (W) × 98.9 (H) × 18.4 (D) mm (EIAJ)

質量 (重量)

RF-H810：約88g (乾電池含む)

RF-H820：約89g (乾電池含む)

電池持続時間：

ナショナルネオ《黒》乾電池 R03 使用時

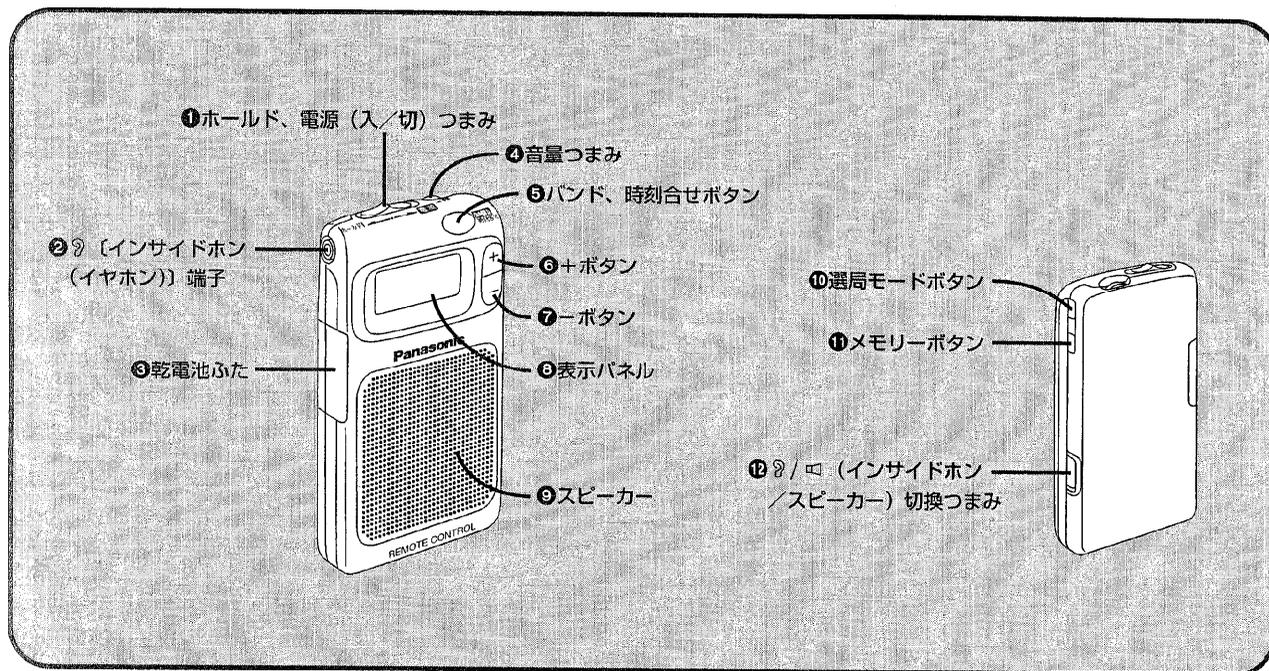
品番	バンド	スピーカー使用時	インサイドホン使用時
RF-H810	AM	約21時間	約43時間
	FM TV1-3ch	約17時間	約31時間
RF-H820	AM	約21時間	約43時間
	FM TV1-3ch	約17時間	約31時間
	TV4-12ch	約16時間	約26時間

別売り充電式ニカド電池 P-4NPS (約10時間充電) 使用時

品番	バンド	スピーカー使用時	インサイドホン使用時
RF-H810	AM	約10時間	約20時間
	FM TV1-3ch	約8時間30分	約15時間
RF-H820	AM	約10時間	約20時間
	FM TV1-3ch	約8時間30分	約15時間
	TV4-12ch	約8時間	約13時間

電池持続時間は、使用条件により異なることがあります。  
 この定格は、性能向上のため変更することがあります。

# 各部のなまえ



## Operating Instructions

### Location of controls

(See above illustration.)

- ① **Hold, Power (on/off) switch**  
(ホールド、電源)
- ② **Earphone jack** (㊄)
- ③ **Battery cover**
- ④ **Volume control** (音量)
- ⑤ **Band/time set button**  
(バンド、時刻合せ)
- ⑥ **+ button** (+)
- ⑦ **- button** (-)
- ⑧ **Display**
- ⑨ **Speaker**
- ⑩ **Station mode button**  
(選局モード)
- ⑪ **Memory button**  
(メモリー)
- ⑫ **Earphone/speaker switch**  
(㊄ / ㊄)

### Before use

1. Connect the earphone into the earphone jack.
2. Select the earphone/speaker switch.
3. Adjust the antenna.

#### AM

As the built-in ferrite antenna works, try various directions to catch optimum reception.

#### FM

As the cord of the earphone acts as an antenna use it as extended as possible, not coiled.

### Hold function

Use to prevent unintended operation. When in the hold state, the unit will not operate even if one of its function buttons is pressed. Before operation, be sure to slide the hold switch on either the main unit or the remote controller with which you are going to operate, to release from the hold state.

### Setting the station mode using the area bank

This unit has the area bank function which allows you to listen to previously stored stations in any of the regions Tokyo (1), Nagoya (2), Osaka (3), Sapporo (4), Sendai (5), Hiroshima (6), Fukuoka (7), and JR (those JR shinkansen lines equipped with on-board FM broadcasts).

Press the station mode button to select the area number. Select your appropriate area from among the areas.

### Setting the station mode not using the area bank

Press the station mode button to have "メモリー" indicated when receiving the station stored by yourself in the unit's memory. Press the station mode button to have "エリア" and "メモリー" disappeared when receiving the stations which are not stored.

### Listening to the radio

1. Switch on the power.
2. Press the station mode button to select the station mode.
3. Press the band button to select the band.
4. Press the + or - button to select the desired station.
5. Adjust the volume.

### Presetting the broadcast stations manually

Frequencies of up to 7 station for each band can be stored in the unit's memory.

1. Switch on the power.
2. Press the station mode button to select the memory mode ("メモリー").
3. Press the band button to select the band.
4. Press the memory button until the "M" flashes.
5. Press the + or - button to select the station to be stored.
6. Press the memory button to have the memory number flashed.
7. Press the + or - button to give the received station a memory number.
8. Press the memory button.

### Making additions to the area bank

Area bank function allows you to add a station in each band. This is convenient for storing newly opened broadcast station.

1. Switch on the power.
2. Press the station mode button to select the area mode ("エリア").

3. Press the band button to select the band.
4. Press the memory button until the "M" flashes.
5. Press the + or - button to select the station to be stored.
6. Press the memory button.

### Setting the time

1. Switch off the power.
2. Press the time set button until the time flashes.
3. Press + or - button to select the time.
4. Press the time set button.

### Using overseas

Before using abroad, proceed with the following steps and adjust the AM allocation steps.

1. Switch on the power.
2. Press the band button to have "AM" and "9" indicated (flashing).
3. Press the + or - button to select the step (10 or 9 KHz steps).
4. Press band for more than 5 seconds.

### Remote control operation

Before using the remote control button, connect the earphone into the "㊄" jack, and release the hold state of the remote control. Press once to switch on the power or select the memory number. Press twice to select the band. Press and hold for more than 1 second to switch off the power.

## ご注意／ご参考

### 本体

加工・改造はしない  
故障の原因になります。  
落としたり、強い衝撃をあたえない

破損することがあります。  
避けてほしい使用場所は  
次のようなところで使用すると故障の原因になります。  
1. 風呂場など湿気の多いところ  
2. 倉庫などほこりの多いところ  
3. 暖房器の近くなど温度の高いところ

夏の閉め切った車内に放置しない

100℃に達することもありますので、キャビネットが変形、変色することがあります。

磁気を帯びたものを近づけない

スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。

### 液晶表示について

本機の表示パネルは、液晶を使用していますので、極端な高・低温の場所で使用すると表示が異常になったり、表示速度が遅くなる場合があります。(常温に戻せば正常に戻ります。)

### 電池使用上のご注意

電池の破損・液漏れなどの防止のために、次のことをお守りください。

- 同じ種類の乾電池を使用する。
- 新しい乾電池と使用した乾電池はいっしょに使わない。
- ⊕ プラスと ⊖ マイナスは、正しく入れる。
- 乾電池は充電しない。
- 水や火の中への投入や、ショート(短絡)、分解、加熱はしない。
- 長期間使用しないときは電池を取り出しておく。

### 電池の持ち運び

ポケットやかばんに入れるときは、ネックレスなどの金属物といっしょにしないでください。ショートし、発熱、発火する危険があります。

### インサイトホン

- 耳をあまり刺激しないよう、また周囲の人へ迷惑にならない程度の適度な音量でお楽しみください。
- 交通安全のため、自転車やバイク、自動車などの運転中は絶対に使用しないでください。歩行中でも音量を上げすぎると外の音が聞こえにくくなり危険ですので、踏切や横断歩道などでは周囲の交通に十分注意してください。
- 本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

### 充電式ニカド電池(別売り)について

使用済みの充電式ニカド電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないでリサイクル協力店へお持ちください。



### お手入れについて

柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは、水がせつけん水を含ませた布でふき、後は空ぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用のときは、その説明書をご覧ください。

### 道路交通情報について

道路交通情報サービスを実施している場所で、1620kHz または 1629kHz を選局すると、道路交通情報を聞くことができます。

## 保証とアフターサービス

よくお読みください。

修理・お取り扱い・お手入れ  
などのご相談は…  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください。

### 転居や贈答品などで困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ!
  - その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!
- 【保証書(表紙の下をご覧ください)】  
必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、内容をよくお読みのあと、保存してください。

保証期間 — お買い上げ日から1年間

### 修理を依頼されるとき

右の「故障かな!?’の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は  
保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間が過ぎているときは  
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。  
注) 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

北海道地区		
お客様ご相談センター	修理相談窓口	帯広 ☎ 0155(33)8477 帯広市西19条南1丁目7の11
北海道 ☎ 011(221)8090	札幌 ☎ 011(894)1251	函館 ☎ 0138(53)7107 函館市山の手1丁目1の15
札幌市中央区北三条西1丁目	札幌市厚別区厚別南2丁目17の7	
	旭川 ☎ 0166(31)6151	
	旭川市2条通2丁目左1号	

東北地区		
お客様ご相談センター	横手 ☎ 0182(32)1752	酒田 ☎ 0234(26)5802
東北 ☎ 022(263)4208	横手市横手町字一の3	酒田市東南町7の15
仙台市青葉区国分町3丁目1の11	盛岡 ☎ 0196(47)1741	鶴岡 ☎ 0235(22)3285
	盛岡市上堂1丁目18の22	鶴岡市宝田1丁目1の12
修理相談窓口	水沢 ☎ 0197(24)7999	新庄 ☎ 0233(22)7166
青森 ☎ 0177(39)9712	青森市中田町5の10	新庄市小田島町5の40
青森市大字八ッ俣字矢作1の37	仙台 ☎ 022(375)2512	米沢 ☎ 0238(22)7141
八戸 ☎ 0178(45)8665	仙台市泉区市名坂字清水端59の2	米沢市金池2丁目3の13
八戸市城下4丁目22の25	古川 ☎ 0229(23)8121	郡山 ☎ 0249(45)4463
弘前 ☎ 0172(34)6006	古川市北町5丁目1の1	郡山市安積町荒井字大久保39の1
弘前市代官町66	石巻 ☎ 0225(96)3209	福島 ☎ 0245(34)9121
秋田 ☎ 0188(26)1600	石巻市元鹿1丁目16の2	福島市御山字一本木77の1
秋田市御所野海岸2丁目1の2	仙台 ☎ 0224(52)1842	いわき ☎ 0246(34)5810
大館 ☎ 0186(42)0815	宮城県柴田郡大河原町字錦町6の15	いわき市平井神谷字下知内59の4
大館市片山町2丁目3の6	山形 ☎ 0236(41)8100	会津 ☎ 0242(22)6221
	山形市流通センター3丁目12の2	会津若松市南1町大字始字深町10

### International Customer Care Center (海外ご相談センター)

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品(輸出製品・海外生産品・ツーリスト製品)についてのご相談は…

TOKYO AKIHABARA 秋葉原	☎ 03-3256-5444 1-8-1 Sotokanda Chiyoda-ku Tokyo	OSAKA NIPPOMBASHI 日本橋	☎ 06-645-8787 4-10-2 Nippombashi Naniwa-ku Osaka
---------------------------	---	-----------------------------	--

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

**首都圏地区**

お客様相談センター  
首都圏 ☎ 03(3435)9521  
東京都港区芝公園1丁目1の2

修理相談窓口  
宇都宮 ☎ 0286(32)8450  
宇都宮市中央1丁目6の13  
高崎 ☎ 0273(52)1217  
高崎市森原町沖中205の18  
両毛 ☎ 0276(25)6870  
太田市東新町244の1  
水戸 ☎ 0292(25)0119  
水戸市柳河町309の2  
つくば ☎ 0298(55)7860  
つくば市梅園2丁目1の13

埼玉 ☎ 048(728)8960  
浦和市赤根2丁目4の2  
千葉 ☎ 043(251)3537  
千葉市稲毛区園生町358の1  
木更津 ☎ 0438(25)1125  
木更津市貝浜4丁目17の8  
銚子 ☎ 0479(33)2723  
銚子市野尻町1854  
船橋 ☎ 0474(23)7565  
船橋市市場4丁目12の17  
柏 ☎ 0471(63)8905  
柏市北柏1丁目7の6  
東京 ☎ 03(5477)9780  
東京都世田谷区経堂5丁目28の8

甲府 ☎ 0552(22)5171  
甲府市下飯田2丁目1の27  
横浜 ☎ 045(743)7090  
横浜市保土ヶ谷区狩場町169  
新潟 ☎ 025(286)0171  
新潟市東明1丁目8の14  
佐賀 ☎ 0259(23)2898  
高津市秋津字墳108の1  
長岡 ☎ 0258(28)2111  
長岡市寺島町308の12  
上越 ☎ 0255(44)6871  
上越市大字藤野新田字大割353の3

**中部地区**

お客様相談センター  
中部 ☎ 052(951)3167  
名古屋市中区栄1丁目23の30

修理相談窓口  
石川 ☎ 0762(94)2683  
石川県石川郡野々町榎南3丁目80  
富山 ☎ 0764(32)8705  
富山市寺島1298

福井 ☎ 0776(54)5606  
福井市開発4丁目112  
松本 ☎ 0263(58)0073  
松本市大字笹賀750の7  
静岡 ☎ 054(287)9000  
静岡市西島765  
名古屋 ☎ 052(614)3136  
名古屋市南区西又兵衛町3の48

岐阜 ☎ 058(323)6010  
岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30  
高山 ☎ 0577(33)0613  
高山市花岡町3丁目82  
三重 ☎ 0592(55)1380  
津市西町北台1820の3

**関西地区**

お客様相談センター  
関西 ☎ 06(949)2050  
大阪市中央区城見2丁目1の61

修理相談窓口  
滋賀 ☎ 0775(82)5021  
守山市勝部町260

京都 ☎ 075(672)9636  
京都市南区上鳥羽石橋町20の1  
大阪 ☎ 06(359)6225  
大阪市北区本庄西1丁目107  
奈良 ☎ 07435(9)2770  
大和郡山手准木町40の2

和歌山 ☎ 0734(75)1311  
和歌山市中島499の1  
神戸 ☎ 078(612)5035  
神戸市長田区上池田5丁目5の23

**中国地区**

お客様相談センター  
中国 ☎ 082(242)9511  
広島市中区国泰寺町2丁目3の23

修理相談窓口  
鳥取 ☎ 0857(26)9695  
鳥取市安長295の1  
米子 ☎ 0859(34)2129  
米子市米原4丁目2の33  
松江 ☎ 0852(23)1128  
松江市津田2丁目10の19

山形 ☎ 0853(21)3133  
山形市酒橋町418  
秋田 ☎ 0855(22)6629  
秋田市下町327の93  
岡山 ☎ 086(292)1162  
岡山県瀬部郡早稲町矢尾607  
津山 ☎ 0868(23)1264  
津山市北国町22の8  
広島 ☎ 082(230)8777  
広島市西区楠木町4丁目9の26

福山 ☎ 0849(53)8115  
福山市前町2の14  
尾道 ☎ 0848(20)2401  
尾道市東尾道1022  
徳山 ☎ 0834(22)1627  
徳山市浦山開港2211の5  
山口 ☎ 0839(89)4441  
山口市大字佐山1120の1  
下関 ☎ 0832(56)4597  
下関市秋穂町5の7

**四国地区**

お客様相談センター  
四国 ☎ 0878(51)3338  
高松市古新町8の1

修理相談窓口  
香川 ☎ 0878(74)6200  
香川県綾歌郡国分寺町新名663の1

徳島 ☎ 0886(98)1125  
徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108  
高知 ☎ 0888(66)3142  
高知市岡岡町中島331の1  
東予 ☎ 0897(33)6157  
新居浜市庄内4丁目4の21

松山 ☎ 0899(71)2106  
松山市土居田町750の2  
宇和島 ☎ 0895(25)6280  
宇和島市中沢町1丁目5の43

**九州地区**

お客様相談センター  
九州 ☎ 092(414)3039  
福岡市博多区博多駅前1丁目2の13

修理相談窓口  
福岡 ☎ 092(593)9036  
春日市春日公園3丁目48  
佐賀 ☎ 0952(26)9151  
佐賀市本庄町大字本庄896の2  
長崎 ☎ 0958(57)4050  
長崎市赤迫町597  
佐世保 ☎ 0956(31)8719  
佐世保市日宇町278の5

大分 ☎ 0975(66)3815  
大分市萩原4丁目8の35  
中津 ☎ 0979(24)6150  
中津市大字方田6120の1  
日田 ☎ 0973(24)6464  
日田市玉川町3丁目554の2  
宮崎 ☎ 0985(85)6530  
宮崎県宮崎郡清武町下加納366の2  
延岡 ☎ 0982(22)1138  
延岡市御本町1の30  
都城市 ☎ 0986(22)2014  
都城市平江町2街区16号  
熊本 ☎ 096(367)6067  
熊本市健康本町12の3

八代 ☎ 0965(34)5611  
八代市中西町48  
天草 ☎ 0969(22)3125  
本渡市港町18の11  
鹿児島 ☎ 0992(50)5657  
鹿児島市与次郎1丁目7の36  
薩摩 ☎ 0996(25)2239  
川内市永利町302  
鹿屋 ☎ 0994(44)7031  
鹿屋市新川町6170の1  
大島 ☎ 0997(53)5101  
大島市矢之島町10の15

**沖縄地区**

修理相談窓口  
沖縄 ☎ 098(877)1207  
浦添市城間4丁目23の11

北部 ☎ 0980(52)3458  
名護市字字茂佐914の3  
中部 ☎ 098(933)4010  
沖縄市山内2丁目28の6

## 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。  
なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、  
お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください
操作ができない。	● ホールド状態になっていませんか?
表示パネルに「U01」表示が出る。	● 乾電池が古くなっていませんか?
受信できない。	● 現在地のエリア番号を選んでいませんか?
受信中に電源が切れる	● 約90分で電源が切れたときは「オートパワーオフ機能」が動いたためです。
「エリア」表示が出ない。	● 周波数ステップを「9」表示にしていますか? (「海外で使う」参照。)

- 本機を、他のラジオやテレビなどの電気機器の近くで使用すると、互いに干渉しあって雑音が入ることがあります。
- 本機を0℃前後から暖かい場所へ急に移したとき、正常に動作しないことがあります。これは、本機の動作部に露が発生したためで、約60分で正常に戻ります。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

お買い上げ日	年	月	日	品番	RF-H820 RF-H810
販売店名				☎ ( ) -	
お近くの ご相談センター				☎ ( ) -	

## <無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。  
(イ) 無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。  
(ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理相談窓口にご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、お近くの修理相談窓口へご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。  
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷  
(ロ) お買い上げ後の輸送、落下などによる故障及び損傷  
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧などによる故障及び損傷  
(ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷  
(ホ) 一般家庭用以外 (例えば業務用など) に使用された場合の故障及び損傷  
(ヘ) 本書のご提示がない場合  
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- お近くの修理相談窓口は左記の一覧表をご参照ください。

## 修理メモ

- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理相談窓口にお問合わせください。
- ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
- ※ This warranty is valid only for Japan.